

(3-2) 自治体・企業等との連携

施策 3-2-⑤

国・県・自衛隊・消防・警察・NEXCO との連携強化

【取組の概要】

大規模災害になれば、地方公共団体単独での復旧・復興が難しくなります。地方公共団体は、日頃から、国・県・自衛隊・消防・警察・NEXCO との連携を強化しておくことが重要です。

【計画、整備にあたっての着眼点・留意点】

- ・国は、災害発生時において、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣体）を派遣し、情報収集により地方公共団体を支援します。また、国が保有している建設機械（本部車、照明車、排水ポンプ車）の派遣を行います。
- ・防災訓練を共同で行うなど、日頃からの交流が必要です。
- ・TEC-FORCE の活動内容は、以下のとおりです。
 - ①リエゾン（自治体間との情報共有）
 - ②被災状況の迅速な把握（初動対応の迅速化）
 - ③社会基盤施設の早期復旧（専門チームによる集中対応、復旧対策に関する技術指導等）
 - ④二次災害の防止（被災場所に対する高度な技術指導、応急対策、災害危険度予測） 等

【事例】

○国土交通省の取組：TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣

- ・TEC-FORCE とは、被災した地方公共団体等の災害対応を支援する国土交通省の組織です。
- ・被災地のニーズに応じて派遣隊を編成します。

●リエゾン 情報連絡員



●先遣班 情報収集・必要支援規模の把握等



●被災状況調査班 公共土木施設の調査



●情報通信班 通信の確保等



●現地支援班 TEC-FORCE各班の支援等



●高度技術指導班 技術指導、復旧方針作成支援



●応急対策班 排水ポンプ車等による応急対策



○国土交通省の取組：TEC-RORCEの活動

- ・ 東日本大震災では、仙台空港北部（宮城県名取市）において、国土交通省が全国に配置している排水ポンプ車を集め、名取川河口から阿武隈川河口の広範囲な湛水区域において、平成23年3月17日から排水を重点的、機動的に実施した。1週間の緊急排水で水位が低下したことによって、陸上自衛隊の捜索活動が開始されました。

